

平成27年度 第10回教育研究評議会議事要旨

1. 日 時 平成27年10月7日（水）14：30～15：30
2. 場 所 百周年中村記念館 特別会議室
3. 出席者 学長，理事（大学改革・教育・情報担当），理事（学生・附属図書館担当），理事（労務・財務担当），副学長（国際担当），副学長（入試・広報担当），副学長（評価担当），副学長（経営戦略担当），工学研究院長，情報工学研究院長，生命体工学研究科長，副工学研究院長（副工学部長），副工学研究院長（副工学府長），副情報工学研究院長（副情報工学部長），副情報工学研究院長（副情報工学府長），副生命体工学研究科長，春山教授，西野教授
4. 列席者 羽野監事，赤木監事，学長特別補佐（IR担当），学長特別補佐（コンプライアンス担当），戸畑・若松キャンパス技術部技術長

5. 議事要旨確認

平成27年度第8回（平成27年9月2日），第9回（平成27年9月3日）教育研究評議会の議事要旨（案）について確認が行われ，一部修正のうえ了承された。

6. 審議事項

（1）教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について（資料1）

学長から，本日の役員会で設置が決定された教育職員選考委員会のうち，教育研究評議会が指名する委員の選出について説明があり，審議の結果，次のとおり了承された。

①情報工学研究院 知能情報工学研究系 知能数理学部門

講師 1名（任期なし）

〔 尾家 祐二 理事 ， 古川 徹生 教授 〕

②情報工学研究院 機械情報工学研究系 情報物理部門

教授 1名（任期なし）

〔 鶴田 隆治 理事 ， 森江 隆 副生命体工学研究科長 〕

（2）人事院勧告に伴う給与改定等について（資料2）

人事課長から，8月に公表された平成27年度人事院勧告の概要及びそれを受けた本学の対応について説明があり，次のような意見があった。

- ・年俸制適用教員も対象となるのか。
- ・年俸制適用教員の給与は3年間の業績を踏まえて見直すため，該当しない。

以上の意見を踏まえ，審議の結果，了承され，今後経営協議会で審議の上，関係諸規則の改正等を行うことになった。

なお，学長からは今回の給与改定で人件費が増加するため，部局においては赤字を出さないように対応いただきたいと要望があった。

(3) 教育職員に関する昇任適格審査委員会委員の交代について (別綴資料1)
学長から、第8回の本会議で設置された昇任適格審査委員会のうち6番目及び14番目で指名した委員を次のとおり変更することについて審議し、原案のとおり了承された。

①竹中 繁織 副工学研究院長 → 三谷 康範 副工学研究院長

②アプドゥハン 恭子 工学研究院 教授 → 鳥井 正史 工学研究院 教授

(4) 大学間国際交流協定の締結について (資料3)
小田部副学長(国際担当)から、次の大学との大学間国際交流協定等を締結することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり締結することが了承された。

①オールネーションズ大学(ガーナ・新規)

(5) 平成29年度入学者選抜試験に利用する英語の外部試験の換算表について(資料4)
芹川副学長(入試・広報担当)から、平成29年度入学者選抜試験における、英語の外部試験の一定のスコア(級)を取得している場合の換算表について説明があり、次のような意見があった。

・換算する際の事務処理においてミスのない対応が求められる。

・人為的なミスが起こりうるリスクはあるものの、できるだけそれをなくすよう工夫して取り組んでいく。

以上の意見を踏まえ、審議の結果、了承され、その詳細について、今後は入試委員会で審議していくことになった。また、それら詳細を早期に作成し、本学の公式ウェブサイトで公表し、高校生及び高校の教諭の反応を見ていきたい旨補足説明があった。

7. 報告事項

(1) テニユアトラック教員中間審査委員会委員の選出について (資料5)

学長から、テニユアトラック教員3名の中間審査について、審査委員会委員の選出について報告があった。

(2) 大学院博士課程担当教員資格審査細則の改正について (資料6)

総務課長から、5月に本会議において、了承された大学院博士課程担当教員資格審査細則について、改正内容に一部不備があったことから、9月24日付で再改正を行ったことについて報告があった。

(3) 部局間国際交流協定の締結について (資料7)

生命体工学研究科長から、次の大学との部局間国際交流協定等を締結したことについて報告があった。

①生命体工学研究科と北スマトラ大学医学部(インドネシア・新規)

(4) 平成27・28年度大学院入学試験実施状況について (資料8)

芹川副学長(入試・広報)担当から、平成27・28年度大学院入学試験実施状況

について報告があった。

学長から情報工学府博士後期課程が定員割れをしていることについて、留学生の入学を促進する等、しっかりした将来設計を立てるよう要請があった。

8. その他

(1) 来年度からの理事候補者について

尾家理事（学長候補者）から、次期の理事候補者3名について、報告があった。

(2) 大学機関別認証評価に伴う訪問調査への協力要請について

学長から、10月13日（火）～14日（水）に行われる大学機関別認証評価に伴う訪問調査が実施されることについて、緊急時に対応するため、できる限り学内で待機いただきたい旨の協力要請があった。

(3) 教育研究評議会の次回開催日について

平成27年11月10日（火）午後1時30分から百周年中村記念館特別会議室で開催する予定。